



中森 勝之氏

ボックスグループ代表
北武建設社長

(なかもり・かつゆき) 1959年恵庭市生まれ。高校時代に全道高校柔道選手権大会団体戦で優勝。警視庁勤務の後、84年にボックスを創業。17年北武建設社長。

万全の感染防止策で、安全と安心を確保

一般社団法人「日本錯体ナノコロイド協会」の認定特約店として、特殊な被膜によりウイルスや菌の増殖を抑制・

除去する「錯体ナノコロイド水溶液」を噴霧する。不動産物件やさまざまな現場、施設などで大手にも引けを取らな

い感染症防止対策に取り組む。「新型コロナウイルスを2時間間で99%不活性化できる施工法です。顧客や従業員の安全

と安心を確保しています」営業社員自らが同協会主催の講習を受講。認定施工技士、施工管理者として、作業中は管理者が施工の様子をチェックするなど万全を期す。光触媒や無光触媒を用いた感染防止も実施している。

東京連絡所を通じた不動産売買は順調に推移。首都圏のみならず、全国各地の物件を任されるようになった。顧客へのオリジナルブランド米や無農薬の蜂蜜など贈り物一つにもこだわる。21年も心の通う仕事を継続する。